

マッピングについて

平面・箱状にマッピングできるようになりました。バージョン10.5.8以降



通常



平面



箱状

※通常は球体にタイルは貼りませんがわかりやすくするために、使用しています。

マッピングの特徴

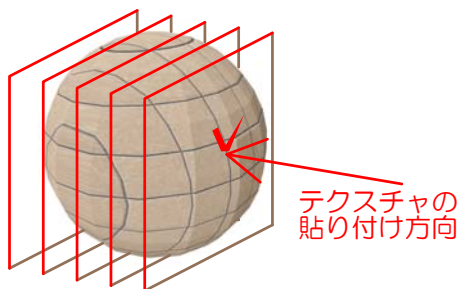
【通常】



通常：eE-Painterのテクスチャが貼られている初期状態のマッピングです。

曲面の場合は模様がずれることがあります。

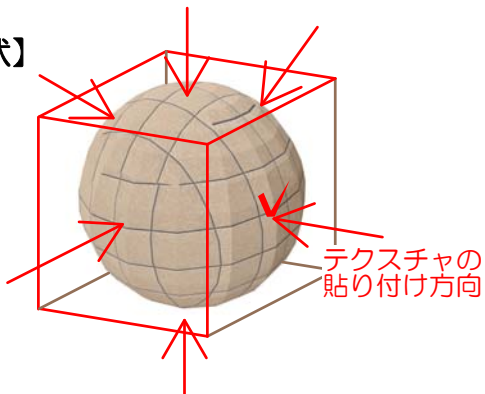
【平面】



テクスチャの
貼り付け方向

平面：右クリックした位置の面を基準にして、
平行にマッピングします。

【箱状】



テクスチャの
貼り付け方向

箱状：右クリックした位置の面を基準にして、
上下左右の全6方向からマッピングします。
水平垂直面以外の場合は、各面の傾きに近い方
向を自動的に判断して貼ります。

テクスチャ模様がきれいに貼れない時は-1

マッピング方法とテクスチャのサイズを変えて、テクスチャをきれいに貼ってみましょう。

マッピング方法を変える

1.テクスチャをきれいに貼りたい部分を拡大して表示します。(eE-Painter)

2.基準にしたい箇所で右クリックをし、マッピング方式 →平面 を選択します。

基準にする箇所は、全体形状の正面にあたる箇所を目安にしてください。
クリックする場所によって多少模様の付き方が変わります。

3.「再描画」をクリックします。
曲線部分の模様がきれいになります。

表示がまだうまくいかない場合は、マッピング方式 →箱状 でもお試しください。



テクスチャ模様がきれいに貼れない時は-2

マッピング方法とテクスチャのサイズを変えて、テクスチャをきれいに貼ってみましょう。



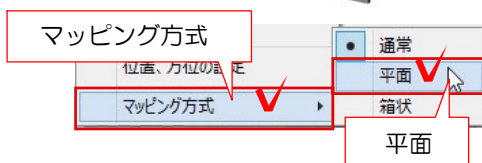
マッピングを変えても変わらない場合は、テクスチャのサイズを変更して調整します。

左図のような場合はこの方法で調整が可能です。

初期設定の状態



マッピング：通常
テクスチャ：ステンレス_ヘアライン

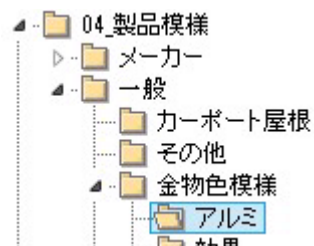


テクスチャサイズを変える

1.製品に対して光沢感のあるテクスチャをドラッグして貼ります。

04_製品模様

- > 一般
 - > 金物色模様
 - > アルミ
 - > ステンレス_ヘアライン
 - 他・ステンレス1/ステンレス2



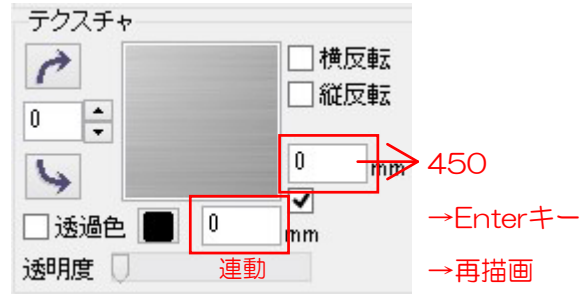
2.「テクスチャ模様がきれいに貼れない時は-1」の要領でマッピング方式を変える。

マッピング：平面
 テクスチャ：ステンレス_ヘアライン
 テクスチャサイズ：0×0

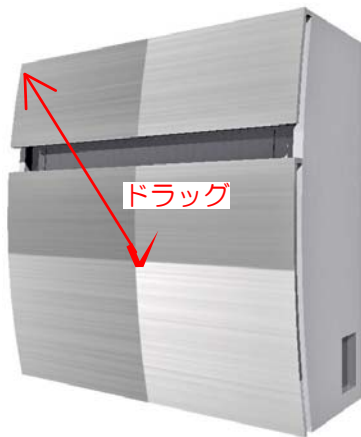


3.2で変わらない場合は貼ってあるテクスチャをクリックし、画面右上の「テクスチャ」のサイズを変更します。

ここではポストの大きさに合わせてサイズ変更。



マッピング：平面
 テクスチャ：ステンレス_ヘアライン
 テクスチャサイズ：450×450



4.ドラッグして模様を合わせます。

マッピング：平面
 テクスチャ：ステンレス_ヘアライン
 テクスチャサイズ：450×450
 テクスチャ位置調整後



左図が完成。

マッピングが良くても、テクスチャのサイズが0×0になっているとうまく入らないことがあるので、サイズ指定をして調整しましょう。